

科目名 (科目番号)	生理機能検査学演習 (102772)	教員名 河西 美代子	学科等	臨床検査	選択	履修年次	4
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
			オフィスアワー		月12	B211研究室	
授業概要	生理学、生理機能検査学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、生理機能検査学実習Ⅰ・Ⅱ、画像検査学Ⅰ・Ⅱ、画像検査学実習、臨地実習で習得した知識を整理し、さらに総合的な知識や理解力を高めるために選択科目で再履修することで、十分に納得し身につけることができる。また、卒業後に必要とされる生理機能検査学全般の知識が身につく。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	循環機能検査-心電図(Ⅰ)	到達目標:心電図検査法、正常心電図波形について理解する。 学習内容:心電図検査法、正常心電図波形について学習する。				
	2	循環機能検査-心電図(Ⅱ)	到達目標:異常心電図(期外収縮、伝導ブロック、発作性頻拍など)について理解する。 学習内容:異常心電図(期外収縮、伝導ブロック、発作性頻拍など)について学習する。				
	3	循環機能検査-心電図(Ⅲ)	到達目標:異常心電図(心筋肥大、虚血性心疾患、電解質異常など)について理解する。 学習内容:異常心電図(心筋肥大、虚血性心疾患、電解質異常など)について学習する。				
	4	循環機能検査-心電図(Ⅳ)	到達目標:負荷心電図、Holter心電図について理解する。 学習内容:負荷心電図、Holter心電図について学習する。				
	5	循環機能検査-心音図と脈波	到達目標:心音図、脈管疾患検査(ABI、PWVなど)について理解する。 学習内容:心音図、脈管疾患検査(ABI、PWVなど)について学習する。				
	6	神経・筋機能検査-脳波(Ⅰ)	到達目標:脳波導出法、正常脳波(睡眠脳波を含む)について理解する。 学習内容:脳波導出法、正常脳波(睡眠脳波を含む)について学習する。				
	7	神経・筋機能検査-脳波(Ⅱ)	到達目標:脳波賦活法、異常脳波、誘発脳電位について理解する。 学習内容:脳波賦活法、異常脳波、誘発脳電位について学習する。				
	8	神経・筋機能検査-筋電図	到達目標:筋電図検査、末梢神経伝導検査について理解する。 学習内容:筋電図検査、末梢神経伝導検査について学習する。				
	9	呼吸器系の検査(Ⅰ)	到達目標:呼吸生理の基礎(構造と機能、呼吸調節など)について理解する。 学習内容:呼吸生理の基礎(構造と機能、呼吸調節など)について学習する。				
	10	呼吸器系の検査(Ⅱ)	到達目標:換気機能検査について理解する。 学習内容:換気機能検査について学習する。				
	11	呼吸器系の検査(Ⅲ)	到達目標:肺胞換気機能検査について理解する。 学習内容:肺胞換気機能検査について学習する。				
	12	呼吸器系の検査(Ⅳ)	到達目標:血液ガス分析について理解する。 学習内容:血液ガス分析について学習する。				
	13	超音波検査(Ⅰ)	到達目標:超音波検査の基礎、腹部超音波検査について理解する。 学習内容:超音波検査の基礎、腹部超音波検査について学習する。				
	14	超音波検査(Ⅱ)	到達目標:心臓超音波検査、体表・血管超音波検査について理解する。 学習内容:心臓超音波検査、体表・血管超音波検査について学習する。				
15	MRI検査・熱画像検査・眼底検査	到達目標:MRI検査、熱画像検査、眼底検査について理解する。 学習内容:MRI検査、熱画像検査、眼底検査について学習する。					
成績評価の方法・基準	期末試験(100%)にて評価する						
教科書	最新 臨床検査学講座 生理機能検査学演習問題、波形・画像などの資料を適宜配布		東條尚子・川良徳弘 編著			医歯薬出版	
参考図書							
教員からのメッセージ	生理機能検査学、画像検査学の理解を深めるため、また、これらは国家試験科目でもあることから、ぜひ履修してください。						